

社 報



新入社員紹介

鴻池組鴻友会入会！

鴻友会とは、鴻池組の主要業者で構成される親睦団体です。よく「名義人」と言う言葉が使われますが、鴻池組の場には、この鴻友会に入会しているかどうか、名義人であることの基準となります。

名義人は昔で言うと、親分・子分の関係のようで、現代には似合わない気もしますが、昔からの伝統として、各ゼネコンとも組織しています。

今回、鴻友会への入会ができましたことは、当社にとっても営業的にプラスですし、名誉なことでもあります。

これも皆様方の日頃の努力の賜物であると感謝を申し上げます。



今年は3人の新入社員を迎えることができました。

日本では少子化・高齢化が進み、若い人の労働人口が急速に減少しつつあります。

こうした状況の中で、産業界全体が技術や技能の伝承に対する不安が大きくなりつつあります。

少子化・高齢化のおかげで技能が見直されることは、喜ばしいことですが、当社も少子高齢化の波は避けることができず、技能の伝承が危ぶまれています。

歴史ある当社の技能は、次の世代に伝えていかなければ、社業の発展がないばかりではなく、社会の損失とも言えるでしょう。

厳しい時代が続き、建設業は疲弊しきった感じがありますが、これからが次世代への技能伝達のラストチャンスと思われまます。

新入社員諸君は慣れない仕事で大変でしょうが、上司や先輩の指導を得て、一日も早く技能のプロとして成長されることを望みます。

また、現場の皆さんには、新入社員を暖かく迎えていただきますように、お願いいたします。



川口 稔樹
かわぐち としき

配属：竹島部
鹿児島県出身
大島工業高校
建設工学科 卒
S63.3.9生
建設関係の仕事に携わりたく、型枠大工に魅力を感じました。



田頭 幸彦
たがしら ゆきひこ

配属：野瀬部
大阪府出身
箕面学園高校
普通科 卒
S62.6.3生
体を動かすことが好きで、技能・精度に興味を持ち、型枠大工を志望。



樋口 雅人
ひぐち まさと

配属：近藤部
大阪府出身
大阪工業大学高校
普通科 卒
S62.11.20生
建設現場を見学し、難しくても達成感がある仕事をしたいと志望しました。

今月は社報の発行が遅れてしまいました。 m(-_-)m

ピンポイント工法の計算を社外から受注！

究極のパーマネント工法、ピンポイント工法ですが、この計算ができる会社は珍しく、おそらく型枠施工会社で計算ができるのは、日本中でも当社だけではないかと思えます。

この工法の計算が、当社で可能であることを、型枠業界のある会合で話

したところ、当社同業者である、小野組さんから計算の依頼を受けました。受注金額は型枠工事ほど大きなものではありませんが、新しい試みのスタートとなります。

ピンポイント工法とは、コンピューターにて有限要素解析を行います。

2006年 安全成績

現場災害 H18.1.1-H18.4.3	
休業災害	----- 0
不休災害	----- 1
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 0
交通災害 H18.1.1-H18.4.3	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 0
合計	----- 0